

# 浜松西ロータリークラブ週報

UNITE  
FOR  
GOOD



Rotary 

2025～2026年度  
国際ロータリー会長  
フランチェスコ・アレツォ  
第2620地区 ガバナー  
稲 葉 雅 之

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中央区元城町109-18 〒430-0946  
例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30  
Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614  
E-mail: hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp  
会 長 山本英明 幹 事 中村俊幸  
クラブ委員会 半場圭伊子 中村浩光 齋藤権司  
中村美香保 塩崎明子

第2234回 Vol.49-No.14 2025/11/21(金) 12:30～13:30 (晴)

司会SAA 瀧本健司君  
点鐘 会長 山本英明君  
ロータリーソング 「手に手つないで」  
ソングリーダー 塩崎明子君  
四つのテスト 半場圭伊子君  
ゲスト 伊藤文俊様 (天竜浜名湖鉄道株)



出席報告 須藤京子君

| 会員数 | 総出席 | 当日出席率  |
|-----|-----|--------|
| 46名 | 34名 | 79.07% |

(免除者 16名) (事前MU 0名)

会長挨拶 山本英明会長

皆様こんにちは。本日は11月の最終例会になります。気温の変化で皆様体調を崩されてないでしょうか、インフルエンザも流行っています、予防対策をしてご自愛いただきたいと思います。



地区、クラブの行事としては、明日は第5グループの親睦コンベ、23日の日曜日は中村幹事と共に豊橋東RCさんの記念事業の講演会に参加してきます。そして、来週28日は祝日週休会でお休み、29日土曜日が職業奉仕委員会による奉仕活動、花のリレープロジェクトの新所原駅の花の植え替え作業です。

最近知った言葉で「プランツケア」という言葉があります。観葉植物によく使われる言葉のようですが、植物の健康を長く保ち、美しく育てるための総合的なケアのことです。人間よりも長生きする本来の生命力を引き出し、一生もののパートナーとして育てるという意味の言葉のようです。植物に対してのケアを指していますが、人のケアに関しても適切な時期の植え替えをして土壌を管理し苗を植えてきれいに育つ姿を見れば地域の方々へのケアになると思います。これも「プランツケア」であると思います。

そして、今期の合同奉仕作業は、海洋植物です。気候変動や人間活動で失われた植物が生態系に大切なもので、生態系を復活させようという取り組みです。アマモ再生プロジェクトの3回目、11月15日、16日両

日とも午前、午後の部で開催され、15日午前の部に鷹見バスト会長と奥様、上田会長エレクト、中村幹事。とうちの奥さんと参加してまいりました。浜松中RCの皆様は事業全体の計画が8月に2回、今回が3回目、2月14日に最終の苗の植え付けの回となるわけですが、前回の講義会と同様に今回も同じ講義内容を4ブロックにわけておこなっているの、大変な企画だと感じます。この事業にかかる想いが伝わってきます。

今回は講義を聴いて、その後、瓶の中に砂、海水、アマモの種を入れて苗床に植え付け、各自持って帰って自宅で育成します。来週あたりうまくいったかどうか、芽が出てくれるか、はっきりしてくると思います。講義の中で知ったことは、浜名湖ではアサリが激減していますが、6、7年前は年間6000トン、大型ダンプカー600台分が獲れたが、昨年はわずか180キロ、軽トラック半分まで減少しています。NPO法人浜名湖フォーラムさんが7、8年前からアマモの再生活動を献身的にされてきた訳ですが、各所にアマモ場も再生されはじめ、徐々に良い結果が出てきています。アマモ場の再生が生物の増加につながっています。最近では、車エビは1日で一万匹以上、コウイカは1日で500杯から1000杯獲れるほど増加し、プロジェクトの効果が顕著にあらわれているようです。浜名湖は塩分濃度が低く、アマモの生育を阻害するシオグサが茂りやすい、シオグサを取り除いた場所にヤシ殻やピートモス(園芸で土の性質を良くするために使われる植物の化石のようなもの)の袋に種を入れて海底に設置する。という手法で行われています。このアマモ場の再生手法は浜名湖方式と呼ばれ、8年という短期間にアマモ場を回復させること成功できたのは、世界的に見ても稀なようです。他地域では、40年かかった例もあるということでした。浜名湖再生にかかる気持ち、色々な方との出会いを生んだり、新たな試みにチャレンジしたりと、まず行動していることが成果に繋がっていると感じます。身近なところでおきている問題に気付いてその問題に向き合ってあきらめずに活動している方々が身近にいることを改めて知る機会となりました。2月の苗の植え付けに向けて、まずは持ち帰った瓶の中のアマモが発芽してくれることを願うばかりです。

以上で会長挨拶を終わります。

本日もよろしくお願いいたします。

## 幹事報告 中村俊幸幹事

◎例会変更のお知らせは、  
週報・HPにてご確認下さい。

### ◎浜北伎倍RC (旧辻亭)

- ・12月9日(火) 18:30~19:00
- ・12月16日(火) 18:30~19:00
- ・12月23日(火) 18:30~19:00
- ・12月30日(火) 特別休会



### ◎配布物

- ・週報 2233号

### ◎報告事項

・来週は祝日週休会の為例会はお休みです。次回例会は12月5日年次総会となります。国際ロータリーより2025年決議審議会決定報告書が送られてきました。次回例会時に掲示しますので確認をお願いします。

## スマイルレポート 外山武志君

### ◎塩崎明子君

弊社命つながる家系図サービスが浜松市のふるさと納税返礼品に採択されました!!

三方良しで是非ご利用下さい。



### ◎匿名2名より

西川さん、お元気な姿を見られて大変うれしいです。これからも元気にお会いできることを楽しみにしております!!

## 本日のプログラム

担当 渡邊記余子プログラム委員長

発表者 伊藤文俊様(天竜浜名湖鉄道株)

タイトル 花のリレープロジェクトの報告

### ◎渡邊記余子職業奉仕副委員長

去年は、とても寒く、苦勞して色々考えて植栽したのですが予定通りには咲かなかった。参加された方々は植え替え作業をととても楽しんでしてくださいました。



### ◎伊藤文俊様

桜はうまくいきましたが、アジサイはうまくいかなかった。そこから、とおとうみ総合高校の生徒が動いてくれて、5月にアジサイサミットを嬉楽寺で開催しました。

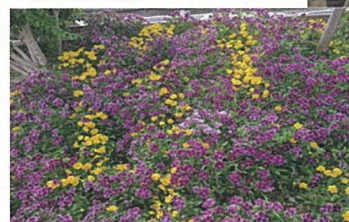


植栽開始



4月1日時点

5月4日時点



8月4日 花の様子



肥料蒔き



◆本日の例会メニュー 11月21日(金)